

～ 習い事ランキング／費用に関するアンケート結果～

『ケイコとマナブ』2016年 子どもの習い事ランキング

- 【今、習っている習い事ランキング】トップ3は前年と変わらず「水泳」「英語・英会話」「ピアノ」。
- 【今後、習わせたい習い事ランキング】「英語・英会話」「パソコン関連」がトップ10入り。
- 「書道」「ダンス」「バレエ」など情操教育、「体操」などスポーツが根強い人気。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口 文洋）が企画・運営する講座・レッスンの資料請求・予約ができる『ケイコとマナブ.net』は、首都圏1都3県で小学生以下の子どもを習い事に通わせている927人を対象に「子どもの習い事」についてのアンケートを実施しましたので、その結果をご報告いたします。 [参考資料：http://prtimes.jp/a/?f=d10032-20160923-3892.pdf](http://prtimes.jp/a/?f=d10032-20160923-3892.pdf)

なお、アンケートの結果は『ケイコとマナブ.net』でも紹介しています。

『ケイコとマナブ.net』はこちら：<http://www.keikotomanabu.net/kids/ranking/>

結果の要約

●2016年 子どもの習い事ランキング

…参考資料 P.3-5

＜今、習っている習い事ランキング＞

第1位 (←前年1位) 水泳	44.9%
第2位 (←前年2位) 英語・英会話	25.2%
第3位 (←前年3位) ピアノ	23.6%

＜今後、習わせたい習い事ランキング＞

第1位 (←前年1位) 英語・英会話	27.9%
第2位 (←前年2位) 水泳	18.6%
第3位 (←前年3位) 書道	13.2%
～～～～～～～～～～	
第10位 (←前年13位) パソコン関連	3.7%

【今、習っている習い事ランキング】

トップ10は前年とまったく変わらず「水泳」「英語・英会話」「ピアノ」の人気が高い。

一方、子どもの年齢帯別にみると、未就学児・小学校低学年では「ピアノ」「リトミック」などの人気が高まり、「英語・英会話」は回答率を落としている。また小学校高学年では、「水泳」の回答率が大きく高まり、学力だけではなく、情操教育・体づくりが重視されている結果となった。

【今後、習わせたい習い事ランキング】

「英語・英会話」が前年同様1位のほか、上位の傾向は変わらず。小学校高学年を中心に「パソコン関連」が順位を上げ、トップ10にランクインした。

●約半数が「昨年より習い事費用は増加」。

…参考資料 P.6-7

子ども1人当たりの月間の習い事費用は平均1万4670円。

高学年になるにつれて負担感が増す傾向

習い事費用については、約半数の家庭が「昨年より増加」と答え、「昨年より減少」は1割以下。高学年になるにつれて習い事費用が増加し、それを反映して家計の負担感も増していく結果となった。

（コラム）オリンピックがきっかけで検討した習い事では「水泳」「体操」に加え「卓球」「バドミントン」。「英語・英会話」の回答も。 …参考資料 P.8

調査期間がオリンピック直後にあたっていたためフリーワードで回答してもらったところ、日本選手の活躍が話題となった「卓球」「バドミントン」が上位に。ボランティアなどを見据えた「英語」の回答も。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/